NIE実践報告

1．タイトル：**リレースピーチをしよう**

2．学校名

音更町立音更小学校

3．実践者名（代表者名）

山田圭介

4．学年

６学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

国語科　３７名

6．単元（本時の学習課題）名

「リレースピーチをしよう」

7．目標（狙い）

8．評価の視点

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

リレースピーチをしよう（教科書教材：教育出版）　７時間

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

①「リレースピーチをしよう」を読み、学習の見通しを持って学習計画を立てる。
②グループごとに新聞から気になる記事を探し、リレースピーチのテーマを決める。
③～⑤テーマに沿って調べ学習を進め、「起(序論)ー承(本論①)ー転(本論②)ー結(結論)」の流れでスピーチを書いていく。
⑥効果的に伝え合うことができるよう、グループごとにミニ発表会を行い読み方を工夫し合う。
⑦クラス発表会を行う。友達の発表を聞いて感想を述べ合う。

〈留意点〉
・テーマを決められないグループのためにいくつか例示を用意しておく。また、グループ同士でテーマがかぶらないように留意する。
・難しい語句については、調べ方を指導する（例：変動為替相場～変動と為替と相場に分けて調べる）。
・「起承転結」の書きぶりについて指導する。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

・友達と文章をつなげて一つのテーマのことを発表するのが楽しかった。
・テーマがなかなか決まらなくて大変だったけれど、興味ある記事の内容について深く調べることができて楽しかった。
（他のグループのスピーチは）色々な事をもっとたくさん調べていてとても勉強になった。

12．成果と課題

・テーマの決定に当たり、４月の始業式直後から新聞スクラップをしていたことにより、子どもたちは様々な記事に興味をもっていったと同時にテーマを素早く決定することができた。
・同じ記事についての各紙の伝え方の違いを読み取ったり、インターネット上との伝え方の違いを理解したりすることができた。
・どのテーマを選択すると書きやすいスピーチになるか、調べ学習をより深く進められるか判断しながら学習を進められていた。
・発表会を行ったことにより、聞きやすいスピーチを考えて実践することができた。